

cohesive devices (結束語) をマスター!!

映像でも少し触れましたが、

文と文、または段落と段落の関係性 (cohesion) を明確にする表現を

cohesive devices (結合語) と言い、エッセイライティングに不可欠な項目です。

linking words や discourse markers と呼ばれることもあります。

具体的には、文同士の関係が、逆説なのか、並列なのか、追加なのかなどの理解をスムーズにしてくれる役割があります。



例えば改善が必要な次の2文をご覧ください。



- International travel has become common over the last decade.
Many people cannot go on a holiday abroad for several reasons.

- 1文目は「ここ10年間で、海外旅行が普及した」、
- 2文目は「多くの人々が、いくつかの理由で休暇を取って海外に行くことができない」という意味で、文法や語法に関しては何の問題もありません。

しかしながら、2文の関係性が曖昧なため、読み手はつながりを考える労力が必要で、不親切な文になっています。よって、これらを改善するためには、次の(ア)と(イ)のように語を補うことで2文の関係性が明確になります。

ア Although international travel has become common over the last decade, many people cannot go on a holiday abroad for several reasons.

▶ "although"を入れることで「譲歩」ということが明確化

イ International travel has become common over the last decade. **However**, many people cannot go on a holiday abroad for several reasons.

▶ "however"を入れることで「逆説」ということが明確化

こうすることで、文の関係性が理解しやすくなり、読み手に優しい文章に変わりましたね。こういった役割を果たす語が cohesive devices です。

最後に特にライティングで用いる機会の多い cohesive devices の一覧を紹介しておきます。
これを参考にし、文の関係性や、パラグラフの関係性に応じてこれらを適切に運用し、
cohesion のスコアとエッセイの精度を高めていきましょう！



Cohesive devices 一覧

追加	逆説、譲歩
also / additionally / moreover / furthermore / in addition	but / (and) yet / however / nevertheless although / despite / even though
例示、具体化	理由
for example [instance] / a case in point / specifically / in particular / in other words	because / since / as / due to / owing to / for this [these] reason(s)
転換	比較・対照
in terms of / regarding / considering in view of / concerning	whereas / while / by [in] contrast similarly / unlike / in comparison
順序	結果、結論
to begin with / first(ly) / initially / second(ly) / subsequently / finally / lastly	as a result / therefore / consequently / thus / in turn / in conclusion

注意

これらの「不自然な使用」と、「使いすぎ」は逆にくだくなり、スコアダウンにつながるなので、前後の文脈や関係性をしっかりと理解したうえで運用するようにしてください。